



2026 年 8 月 20 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 日 宣
代 表 者 名 代表取締役社長 飛 川 亮

(コード番号：6543)

問 い 合 わ せ 先 執 行 役 員 C F O 中 角 翔
TEL. 03-5209-7222

第2四半期(中間期)業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年8月20日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2026年4月14日に公表した2027年2月期(2026年3月1日～2027年2月28日)第2四半期(中間期)の連結業績予想につきまして、下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2027 年2月期 第2四半期(中間期)連結業績予想数値の修正(2026 年3月1日～2026 年8月 31 日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株当たり 連結中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,000	百万円 200	百万円 210	百万円 140	円 銭 35.97
今回修正予想(B)	3,000	235	285	185	47.53
増 減 額(B-A)	—	35	75	45	—
増 減 率(%)	—	17.5	35.7	32.1	—
(参考)前期第2四半期実績 (2026 年2月期第2四半期)	3,041	243	243	164	42.94

2. 修正の理由

新たな執行役員体制のもと、各事業における生産性向上に向けた取り組みや原価管理の徹底に加え、利益率の高い案件の受注に注力した結果、営業利益率が当初想定よりも高い水準で推移しているためです。さらに、連結子会社である株式会社アスティにおいても、M&A 実施後の PMI が進捗し、想定を上回る営業利益を計上しております。

また外的要因として、原油価格が当初想定よりも高値で推移したことにより、持分法適用会社であるホームタウンエナジー株式会社の保有する電力先物の評価額が想定を上回っており、経常利益も当初想定を上回る水準で推移しております。

以上を勘案し、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益について、連結業績予想の修正を行うものです。

なお、通期予想値ならびに配当予想値につきましては、今後の景気動向等に不確実な要素が多く、現時点において修正は行いませんが、修正が必要と判断した場合は、速やかに開示いたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上